

EU Indicators

欧州経済指標コメント：7月ドイツ製造業受注

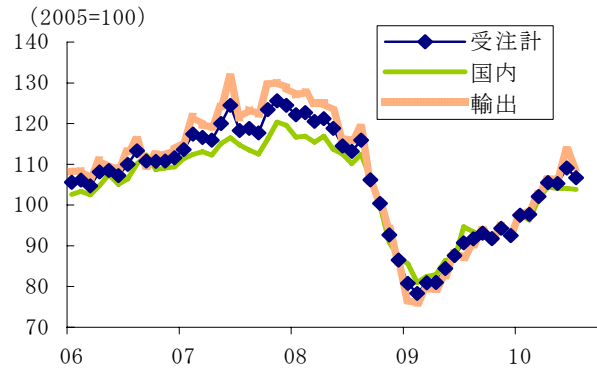
発表日：2010年9月8日(水)

～世界的な景気減速の影響が欧州の経済指標にもようやく顕在化～

第一生命経済研究所 経済調査部
主任エコノミスト 田中 理
03-5221-4527

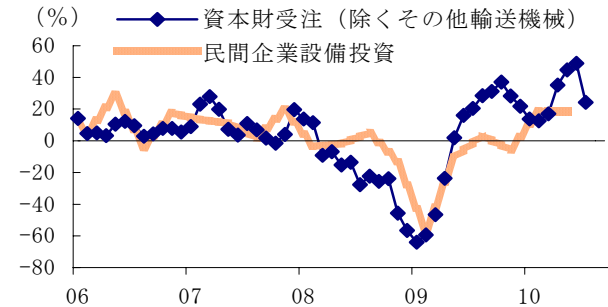
- 7月のドイツの製造業新規受注は前月比▲2.2%と小幅プラスとの事前予想(同+0.5%)を下振れ。前月の上方修正(同+3.2%→+3.6%)の影響もあるが、輸出受注の7ヶ月振りのマイナス(同▲3.7%)が響いた。なかでもユーロ圏向けが同▲6.1%と落ち幅が大きい(非ユーロ圏は同▲1.9%)。
- 輸出受注のピークアウトは既に製造業PMI指数で伝えられた通り。底堅さを見せてきた欧州の経済指標にも世界的な景気減速の影響が顕在化してきた。但し、業種別には主力の機械や化学が増勢を維持、輸出回復に呼応し国内受注に持ち直しの動きが広がっており、先行きの受注の大崩れは考え難い。
- 設備投資の先行指標である資本財受注は前月比▲5.5%と大幅マイナス。振れの大きいその他輸送機械を除くベースでも同▲0.5%と2ヶ月連続のマイナス。四半期換算のトレンドに相当する3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率値は+24.3%と前月(同+48.9%)をピークに伸び率が鈍化傾向(右図)。7-9月期の民間企業設備投資は過去2四半期の前期比年率で20%近い伸びからペースダウンする公算が大きい。4-6月期の建設投資が1-3月期の天候不順による建設活動の後ズレから上振れしており、総固定資本投資でみれば7-9月期の減速感はさらに顕著となろう。

■ドイツ：製造業新規受注(季調値)



出所：ドイツ連邦統計局

■ドイツ：資本財受注と企業設備投資



注：資本財受注は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率。
企業設備投資は前期比年率寄与度。

出所：ドイツ連邦統計局

■ドイツの製造業受注(季節調整値、実質、前期<月>比、%)

	2009		2010		2010						
	3Q	4Q	1Q	2Q	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
製造業受注計	8.9	1.1	6.7	7.6	5.4	0.2	4.5	3.3	-0.2	3.6	-2.2
資本財	8.7	0.6	7.7	9.3	5.2	-0.3	5.1	3.0	1.0	6.6	-5.5
資本財(除くその他輸送機械)	7.0	5.1	4.0	10.5	-0.8	5.7	0.6	7.6	0.8	-0.3	-0.5
中間財	11.0	1.4	6.9	5.9	6.6	1.8	3.8	4.3	-2.2	0.0	2.5
消費財	0.8	3.1	-0.4	4.0	1.1	-4.8	5.3	-0.1	3.1	0.6	-1.0
耐久消費財	8.7	1.9	4.3	6.6	-0.2	1.1	0.8	1.7	7.0	-2.3	2.5
非耐久消費財	-1.7	3.7	-2.0	3.1	1.4	-6.9	7.0	-0.7	1.7	1.7	-2.3
国内受注計	9.4	-0.9	6.3	5.8	6.2	-1.3	5.4	3.0	-0.5	0.1	-0.3
輸出受注計	8.4	3.0	7.1	9.1	4.7	1.4	3.8	3.5	0.2	6.6	-3.7

出所：ドイツ連邦統計局

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。